

仏教天文学と文化交流

「仏教天文学説の起源と変容」研究班について

小林 博行 中部大学人文学部・教授

6世紀の西域仏教石窟寺院の壁画に見られる須弥山図像について

檜山 智美 国際仏教学大学院大学・特任研究員

円通の暦学とその影響 ― 応天暦を中心として ―

高橋 あやの 大東文化大学東洋研究所・准教授

良識としての暦道 ― 小嶋濤山『仏国曆象弁妄』と陰陽道の視点

梅田 千尋 京都女子大学文学部・教授

平面天体儀「両曜運旋略儀」と環中「須弥山儀」

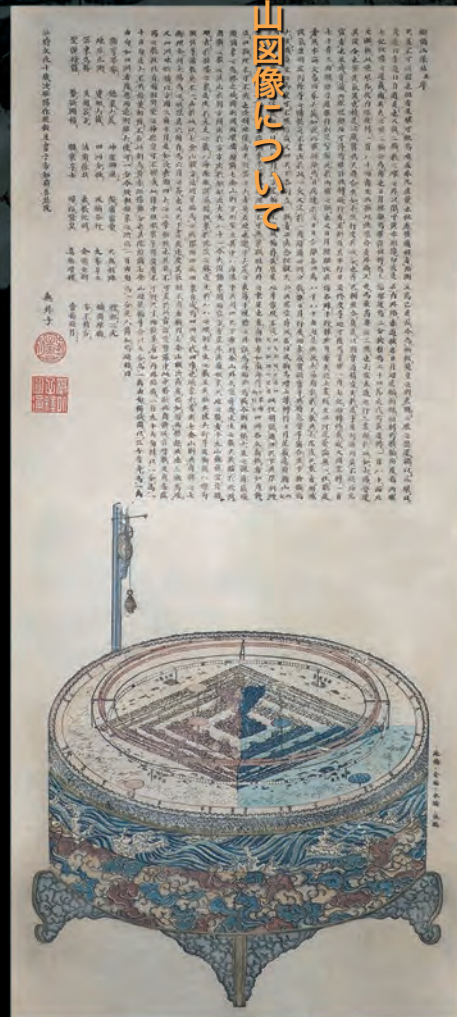
梅林 誠爾 熊本県立大学・名誉教授

〔司会〕平岡 隆二 京都大学人文科学研究所・准教授



㉙ 佐田介石『視実等象儀詳説』(1880年)

㉚ 『宿曜経』覚勝本 (1736年)



㉛ 円通「須弥山儀銘并序」(1813年)

※㉙㉚㉛いずれも宮島一彦所蔵

2023年

12月3日[日] 13:30~18:00

[会場]

京都大学人文科学研究所 本館4階 大会議室
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

対面 × オンライン視聴 
いずれも参加費無料

主催：京都大学人文科学研究所

[お問い合わせ]

京都大学人文科学研究所 z-academy@mail.zinbun.kyoto-u.ac.jp

本セミナーは対面とZoomウェビナーを利用したオンライン視聴を併用して実施します。いずれも入場・視聴は無料です。

① 対面での参加を希望される方は、事前登録不要ですので当日会場にお越しください。

② オンラインでの視聴を希望される方は、以下のリンクから事前登録をお願いいたします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_hf17hAJot80tDCu5Z5DZIQ

ご登録いただいたメールアドレスに追って視聴用URLが送付されますので、講座当日はそちらのURLにアクセスをお願いいたします。



オンライン事前登録

仏教天文学と文化交流

仏教經典の中には、宇宙の構造、太陽・月・惑星の運行、暦法、占星術など、天文現象にかかわる教えを掲載するものがあります。これらの教説は、成立した時期も背景も異なり、さらに遠く起源をさかのぼることができる要素もあります。そしていったん經典に記されると、さまざまな天文学説がインドや西域から中国へ、そして朝鮮半島、日本へと伝わり、そのあいだに各地の文化や社会に適応しながら大きく変容していきました。本セミナーでは、これまであまり顧みられてこなかった事例に注目して、この長期間にわたる広域の文化交流に新たな光をあてます。



小林 博行 *Kobayashi Hiroyuki*

中部大学人文学部・教授

専門 | 科学史

著書・論文 「川辺信一の2枚の図—『周髀算経図解』考」(武田時昌編『天と地の科学—東と西の出会い』臨川書店、2021年)。
"Retrieving the Golden Needle, or Removing it? A Mathematical Correspondence in Mid-Sixteenth Century China," *Historia Scientiarum* 32-2, 2023.



檜山 智美 *Hiyama Satomi*

国際仏教学大学院大学・特任研究員

専門 | 西域仏教美術史

著書・論文 「敦煌莫高窟第二八五窟西壁壁画に見られる星宿図像と石窟全体の構想について」『仏教芸術』第5号、2020年。
Traces of the Sarvāstivādins in the Buddhist Monasteries of Kucha, DEV Publishers & Distributors et al, 2002 (共著).



高橋 あやの *Takahashi Ayano*

大東文化大学東洋研究所・准教授

専門 | 中国天文学史

著書・論文 「張衡の天文学思想」汲古書院、2018年。「中山城山の学問与天文曆算学」『河北民族師範学院学報』第36巻第3期(総第147期)、2016年。



梅田 千尋 *Umeda Chihiro*

京都女子大学文学部・教授

専門 | 日本近世史

著書・論文 「近世陰陽道組織の研究」吉川弘文館、2009年。「新陰陽道叢書 第3巻 近世」名著出版、2021年(編著)。



梅林 誠爾 *Umebayashi Seiji*

熊本県立大学・名誉教授

専門 | 哲学、科学思想

著書・論文 『生命の時間 社会の時間』青木書店、2000年。「両曜運旋略儀」について—一岩橋嘉孝「平天儀」、佐田介石「視実等象儀」との比較を通して—(武田時昌編『天と地の科学—東と西の出会い』臨川書店、2021年)。

対面開催会場



京都大学人文科学研究所

Institute for Research in Humanities, Kyoto University

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京大農学部前の信号を南側に渡る(または百万遍交差点から東に向かい最初の信号を右折)。北門をくぐって最初の右側の建物です。

